

六甲アイランドだより

地域広報紙

2023年8月8日(火)発行
自治会報 第100号

発行人 宮脇 貴栄
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
https://www.ric.jp/
info@ric.jp
印刷 (株)甲南堂

宮脇貴栄新会長ごあいさつ

6月11日の定期総代会で、自治会長としてご承認いただきました宮脇貴栄です。以来少し時を経て、責任の重さを実感する毎日です。このたびは発行第100号という記念すべき本紙で、こうしてご挨拶できることを光栄に思います。

私は阪神・淡路大震災を魚崎で経験し、3年後に六甲アイランドに引越してきました。この間、幼い娘を連れて向洋東公園に来ては、震災のことを忘れさせてくれる美しい街並みに心癒されたものです。あれから26年が過ぎました。

当自治会は管理組合単位で加入していただいております。いくなれば街区の連合自治会のような形となっております。総務部、広報部、事業部、環境部、生活安全部があり、街区役員皆さまには、いずれかの部に入って夏祭りや文化フェスティバル、クリーン大作戦等のお手伝いをしていただいております。自治会主催のイベントはすべて、役員皆さまが緑の下の力持ちとして力を貸して下さるおかげで、成り立っているのです。

役員が一堂に会する役員会は月に一度行われ、街区代表の皆さまには情報共有の場を設けて、ご意見やご相談を受けております。自治会運営を受け持つ執行



六甲アイランドCITY自治会
会長 宮脇 貴栄

役員は、街区理事を経験した方ばかりです。現在はそれぞれが所属する部の頼れる専門家として活動しています。

会長役目を私は、自治会役員の方をはじめとする住民の皆さまのご意見に耳を傾け、それを受け止めて情報共有をし、あるいは行政との橋渡しをすることだと捉えています。

これを念頭におき、私はこれまでの会長がしてきたように、住む者の想いをかなえる活動をしなから、さまざまな世代の方が互いに関心を持ち、思いやりをもって関われるまちを皆さまと一緒に創りたいと思います。ご協力のほど、よろしく願います。

末筆になりますが、自治会は2022年度に開設30周年を迎えました。その記念に1年をかけて製作した動画14編(15本)を、YouTubeチャンネル『六甲アイランドだより』で公開しています。自治会イベントや、自治会が管理運営する施設の様子など、ぜひご覧ください。

第36回

RICサマーイブニングカーニバル(夏祭り)

8月26日(土)開催!!



当日は16時から「子ども神輿パレード」を皮切りに、六甲アイランド最大のイベント、『RICサマーイブニングカーニバル(夏祭り)』が22時頃までリバーモール近辺で繰り広げられます。

昨年はコロナ禍で感染予防対策を施しながら、3年ぶりのお祭り開催となりましたが、予想を上回る来場者で、特にイベント広場周辺で開催した「ゲームコーナー」は大混雑となりました。今年も従来どおり神戸ファッションマート(KFM)内の1階広場でゲームコーナーを開催し、入場制限等による混雑緩和を図ってまいります。北と南のステージ、櫓ステージでは、沢山の住民主体のパフォーマンスが繰り広げられます。

またそれぞれのエリア周辺に出入りされた屋台や夜店で、美味しい食べ物や冷たい飲み物等もお楽しみください。お祭りエリアでは、自転車やスケートボードの乗り入れ禁止です。また喫煙は指定された場所でのみお願いいたします。大勢の皆様がルールやマナーを守り安心・安全に夏祭りをお楽しみいただけますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。また、このお祭り開催中の裏方として、警備・清掃・ゲームコーナー等を担っていただく各街区担当の皆様には、大変ご苦労をおかけしますが、何卒よろしくお申し込み申し上げます。

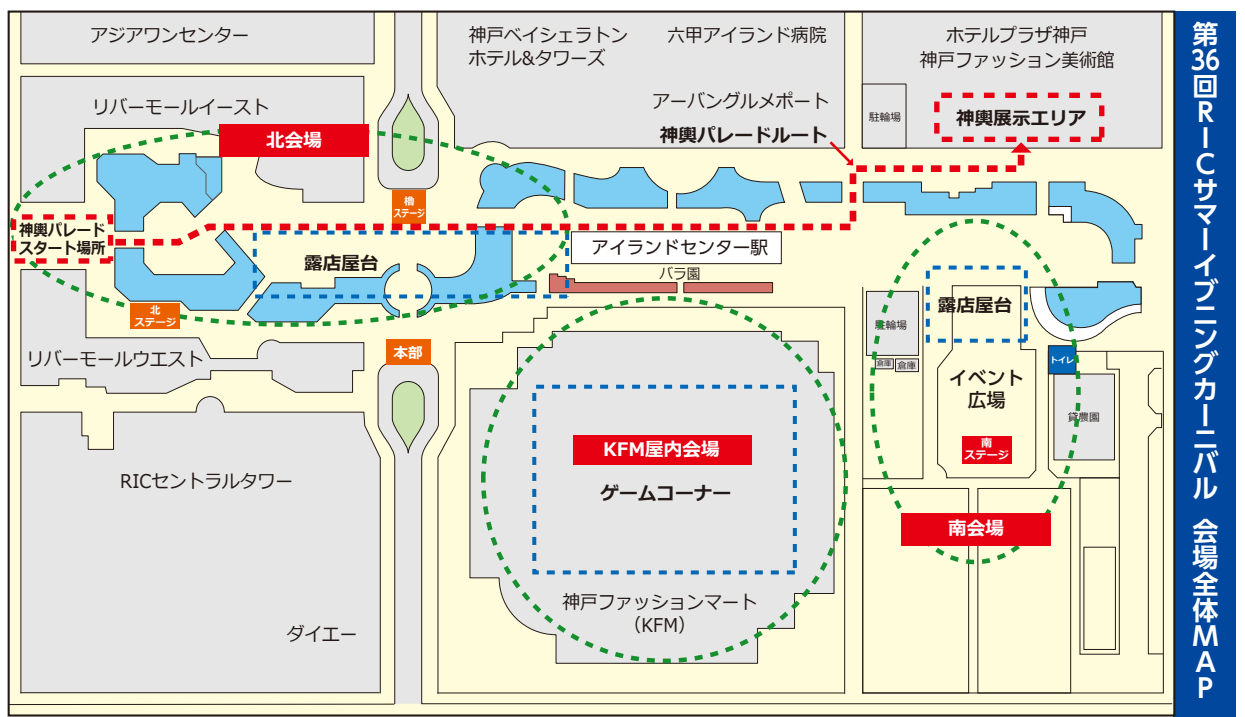
事業部副部長
(夏祭り担当)
北岡 英希



昨年の夏祭りの様子

安全に楽しむために

- 会場内は歩行者専用道路になっております。自転車・スケートボードは乗り入れ禁止です。
- 会場内は禁煙です。喫煙は指定された場所でのみお願いします。
- 会場内は大変混み合います。机・椅子の持ち込みやブルーシートを広げる場所の占有は遠慮ください。
- 会場及び会場周辺は、バーベキュー・花火・ドローンは全面禁止です。ご注意ください。



2023年 島内の神戸市立小中学校3校の校長先生が新しく就任されました

緑豊かな街で、笑顔溢れる学校に

本年度4月に中央区の雲中小学校より赴任しました。どうぞよろしくお願いいたします。



向洋小学校 校長 森 祥代

本校に異動が決まっ
てすぐに、この六甲アイランドを散歩しました。海のすぐそばとは思えない緑豊かな環境に感動しました。街路樹がしっかりと根を張り、公園や町の中に季節の草花が育てられていて、この街を愛し、大事に過ごされている様子を肌で感じ、こんな環境で育つ子どもたちに会えるのがとても楽しみでした。

この4月から3年間続いたコロナ対応が、共存という形に変わり、マスクを外した生活が戻ってきました。子どもたちの笑顔いっぱい姿に出会い、胸が熱くなりました。やはり表情が見えるというのは、お互いに安心感があります。子どもたちも新しいクラスで担任、友達に笑顔で出会えました。当たり前前ことに感謝する日々です。

今、子どもたちに、「あいさつ」「へんじ」「ありがとう」の三つをしっかりと言おうとこの大事さを話し、取り組んでいます。当たり前前なことのようで、なかなか難しいこの三つ。仲間とのつながりを強い絆にするための大事な言葉だと伝えています。

朝、笑顔で「おはよう」と声を交わすと笑顔が溢れてきます。教室で「はい」と返事をするとクラスの仲間からの温かい眼差しが集まっています。「ありがとう」は言った子どもも言われた子どもも幸せそうな表情をしています。それらの瞬間に立ち会えることは、教師という仕事の中で大好きな瞬間です。

子どもたちが当たり前前に感じるためにも学校では教師が、校外では保護者をはじめ地域の皆様が良い手本となって、共に育んでいきたいと願っています。

「ともに学びともに伸びる向洋つ子」共に学び合える学校を目指し取り組みます。どうぞよろしくお願いたします。

ふるさと六甲アイランド

この4月に六甲アイランド小学校に転任してまいりました校長の植木健と申します。昨年度までポートアイランドにある港島学園で勤務してまいりました。ご縁あって同じ人工島にある学校で勤務することになりました。どうぞよろしくお願いたします。



六甲アイランド小学校 校長 植木 健

さて、学校内もそうですが、校区を含め島内もはやく知ろうと、子どもたちの登校に合わせて、また、放課後、校区内を回ろうと心掛けています。繰り返し回っていると、様々なことに気が付きます。

まず、道端などに落ちていたごみが少ないことです。地域の方が進んでごみ拾いをしていただいていると思いますが、合わせて地域住民の方の自分たちの街を汚さないことの意識の高さを感じ取れました。

また、子どもたちは私の姿を見ると、進んで挨拶をしますが、保護者の方、地域の方も私が歩いたり、交差点に立っていたりしていると、名札を付けているからでしょうか、学校職員と察して、先に挨拶や会釈をしてくださったりします。向洋中学校の子どもたちも、すれ違う私が挨拶をすると、4月当初は、「誰?」といった反応でしたが、今では抵抗なく挨拶をしてくれそうです。

このように大人の姿を普段何気なく見て育っている子どもたちは、当たり前前のように健全に成長をしていっている、と実感します。

六甲アイランドの街ができて30年余りと歴史は浅いですが、学校と地域・ご家庭が手を取り合って、子どもたちが「六甲アイランド愛」をもちながら大人になり、そして、この街で家庭をもち、その子どもたちも六甲アイランドで育つ…学校は、「ふるさと六甲アイランド」の一翼を担いたいと思っています。

向洋中学校は六甲アイランドの住民がつくりあげた

向洋中学校長の池辺晃吉と申します。どうぞよろしくお願いたします。令和5年度は全校生徒499名でスタートしました。近年は生徒数が増加傾向で、全学年で16クラス、神戸市でも大きな学校になります。島内唯一の公立中学校として開校35年になりました。当時より神戸を代表する中学校で、丸刈りの廃止や(当時神戸の中学生は校則で丸刈りでした)校則を作らず生徒の自主・自立を重んじる校風等、神戸の中学校の先端をいく学校です。



向洋中学校 校長 池辺 晃吉

これまでに多数の優秀な卒業生を輩出し、現在多岐にわたる分野で活躍されています。この40年で島内の街並もすっかり成熟し、教育機関や美術館等が多く集まる、神戸一の国際色豊かな文教地区となっています。本校もこの六甲アイランドの歴史と共に素晴らしい伝統を築きあげることができました。

私はオランダでの勤務経験があります。面積の小さいオランダは干拓で面積を拡大しました。学校で学んだポルダー(干拓地)です。国土を拡張し農産物等の生産が増え(代表はチューリップです)豊かになったオランダは、大航海時代に貿易の販路を広げ、小国ながら多額の富を得ました。世界初の株式会社を設立したのはオランダになります。鎖国中の日本が西洋と唯一貿易をしたのがオランダだったことはご存じのことです。さてオランダでよく耳にする言葉があります。

それは「世界は神がつくり給うたが、オランダはオランダ人がつくった」という言葉です。この六甲アイランドも同様ではないでしょうか。「六甲アイランドは島内の住民が年月をかけてつくりあげた」と言えると思います。そして島内唯一の本校もまさに「六甲アイランドの住民の力でつくられた」ということになります。

今後も地域の皆様と力を合わせ更に発展させ、神戸一の中学校になるよう努力してまいります。六甲アイランドに住む全ての方から愛される学校を目指して尽力してまいります。今度もどうぞよろしくお願いたします。

編集後記

5月以降、新型コロナの規制も緩和されてきました。昨年3年ぶりに夏祭り、ラジオ体操を開催し、今年は2019年以前の形態で開催します。当日は好天気に恵まれることを祈りたいと思います。

お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会(RICふれあい会館)広報部まで
TEL 857-7375
FAX 857-7376
info@ric.jp



ラジオ体操

